

事業概要一覧表

No.	事業番号	008-014	事務事業名	スポーツ施設等整備事業	所管局	文化観光局	所管課	スポーツ施設課	分類	D 建設・整備事業	
1	基本計画	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～			SDGs 未来都市 計画の 施策との関連	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を			
	2025 の施策 との関連	施策	(7)生涯にわたる多彩なスポーツライフの実現				ターゲット	3.4			
		取組の方向性	②気軽にできるスポーツの機会創出				主な取組	スポーツ・運動習慣定着による健康増進			
	事業内容			投入量 (単位:千円)			費用対効果 (事業の効率性)に係る所見				
<p>○体育館をはじめとしたスポーツ施設について、改修や設備更新など必要な修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供する。</p> <p>○老朽化した大浜体育館を建替え、市民が安全で快適にスポーツを親しめる体育館と、本市の武道振興の拠点となる武道館を整備し、令和3年4月から供用開始。</p>			事業費(a)		R3決算	R4決算	R5予算	<p>○改修や設備更新など優先度の高いものから必要な修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鴨谷体育館中央監視制御設備更新工事 ・美原総合スポーツセンターろ過設備機器更新工事 ・金岡公園体育館クーリングタワー送風機整備工事 <p>○市民が安全で快適にスポーツを親しめる環境を創出する体育館、武道振興の拠点となる武道館を整備し、令和3年4月から供用を開始した。</p> <p>リニューアルオープン時から新型コロナウイルス感染症の影響を受けて利用制限等があったが、令和4年度から利用者数は回復傾向にある。</p> <p>堺プレイゼアーズや南海電鉄(株)、地元商店会との連携により大浜体育館・大浜武道館の魅力を発信し、堺プレイゼアーズの公式戦や全国規模の大会を開催することで、来場者数の増加に寄与した。</p>			
			うち一般財源		943,750	271,463	490,265				
			主 な 内 訳	委託料	12,465	10,056	30,716				
				工事請負費	538,030	253,106	370,054				
				負担金補助及び交付金	110,353	44	82,255				
				公有財産購入費	278,690	0	0				
				その他	4,212	8,257	7,240				
			人件費(b)		32,800	32,800	26,900				
年間経費(c)=(a)+(b)		976,550	304,263	517,165							
No.	事業番号	008-056	事務事業名	文化財課施設・史跡等管理	所管局	文化観光局	所管課	文化財課	分類	C 内部管理事業	
2	基本計画	戦略	—			SDGs 未来都市 計画の 施策との関連	ゴール	—			
	2025 の施策 との関連	施策	—				ターゲット	—			
		取組の方向性	—				主な取組	—			
	事業内容			投入量 (単位:千円)			費用対効果 (事業の効率性)に係る所見				
<p>文化財課分室及び第二収蔵庫、美原収蔵庫各施設の適切な維持管理を行うとともに、老朽化した設備等の改修工事を実施する。</p> <p>また、文化財課が管理する史跡・旧跡等を適正に維持・管理するため、除草、樹木剪定、薬剤散布、環境整備等の業務と経年劣化等により破損した施設の修繕等を行う。</p>			事業費(a)		R3決算	R4決算	R5予算	<p>各施設の適切な維持管理、整備を行うことで、施設の延命化及び発掘調査・遺物整理作業等のための基盤環境の整備ができています。令和4年度には、収蔵資料の再整理を行い資料収納の最適化を図った。</p> <p>また、史跡・旧跡についても適正な管理及び保護・保全を図ることができている。</p>			
			うち一般財源		41,556	16,643	20,251				
			主 な 内 訳	電気使用料	1,711	2,038	1,982				
				文化財分室清掃業務	2,860	2,939	3,195				
				史跡除草業務・薬剤散布業務	3,268	3,358	3,769				
				文化財課分室外壁改修工事	22,230	0	0				
				その他	11,487	8,308	11,305				
			人件費(b)		8,200	11,070	16,200				
年間経費(c)=(a)+(b)		49,756	27,713	36,451							

事業概要一覧表

No.	事業番号	008-057	事務事業名	文化財課分室受託発掘調査	所管局	文化観光局	所管課	文化財課	分類	C 内部管理事業		
3	基本計画	戦略	—		SDGs 未来都市 計画の 施策との関連	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も					
	2025 の施策 との関連	施策	—			ターゲット	8.9					
	取組の方向性	—		主な取組		茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信						
	事業内容			投入量 (単位：千円)			費用対効果 (事業の効率性) に係る所見					
	市内に所在する周知の埋蔵文化財包蔵地において、開発行為等により破壊される埋蔵文化財（地中に埋もれている遺跡）の記録保存を行うために、事業者からの委託を受けて、発掘調査及び出土遺物の整理作業、報告書作成を行う。			事業費(a)		R3決算	R4決算	R5予算	事業者からの遺跡調査原因者負担金を受けて実施する発掘調査及び調査報告書の作成により、開発行為等の工事に伴い失われる埋蔵文化財・遺跡の情報（記録）を保存することができる。 令和4年度は、堺環濠都市遺跡をはじめ発掘調査及び整理作業を10件実施し、堺の歴史を知る貴重な成果を得ている。			
				うち一般財源		5,175	6,643	40,000				
				主な 内 訳	会計年度任用職員報酬		3,656	4,246				13,476
					費用弁償（通勤費）		333	499				1,549
					印刷製本費		909	636				8,380
					消耗品費		275	237				2,369
その他					2	1,025	14,226					
人件費(b)				18,860	20,090	20,250						
年間経費(c)=(a)+(b)		24,035	26,733	60,250								
No.	事業番号	008-060	事務事業名	資料収集保存事業	所管局	文化観光局	所管課	学芸課	分類	C 内部管理事業		
4	基本計画	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		SDGs 未来都市 計画の 施策との関連	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も					
	2025 の施策 との関連	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進			ターゲット	8.9					
	取組の方向性	①堺の歴史文化資源を活用した滞在、消費拡大促進		主な取組		茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信						
	事業内容			投入量 (単位：千円)			費用対効果 (事業の効率性) に係る所見					
	堺市に関する資料の調査を行い、購入・寄贈等により資料を収蔵する。また、収蔵した資料は適切な文化財空調のもとで保存できるようにし、必要に応じて修理する。また、修理した資料は研究し展示等で公開し活用していく。			事業費(a)		R3決算	R4決算	R5予算	博物館資料の管理にあたっては、温湿度調整や資料の燻蒸等の業務を実施したことによって適切に保存できている。また資料の修理業務においても、引き続き大塚山古墳や黒姫山古墳の金属資料の整理を進めることができた。 資料収集では、室町時代～安土桃山時代に流行した連歌関連の資料や、現在は廃された堺の重要な寺院の資料、南北朝時代の堺の武家の手紙等を購入することができた。			
				うち一般財源		15,023	15,167	16,700				
				主な 内 訳	報償費		69	138				69
					旅費・需用費		864	1				1
					委託料		12,698	12,830				11,530
					備品購入費		1,000	762				212
その他					392	1,436	4,888					
人件費(b)				14,760	14,760	14,761						
年間経費(c)=(a)+(b)		29,783	29,927	31,461								

事業概要一覧表

No.	事業番号	008-098	事務事業名	旧大阪女子大学跡地管理事業	所管局	文化観光局	所管課	世界遺産課	分類	C 内部管理事業	
5	基本計画	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～			SDGs	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを			
	2025の施策との関連	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出			未来都市計画の	ターゲット	11.4			
		取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化			施策との関連	主な取組	百舌鳥古墳群の保全			
		事業内容				投入量 (単位: 千円)			費用対効果 (事業の効率性) に係る所見		
	・旧大阪女子大学跡地内の維持管理を行う。		事業費(a)	3,069	5,416	3,100	敷地の維持管理経費については、毎年削減を進めてきたが、令和4年度は西門の改修工事を実施したため、事業費が増加した。西門の改修によって、公道に接する入口が確保でき、業務時間の短縮等、業務の効率化につながり、「敷地を適切に管理する」という目標達成に寄与したと考えている。				
		うち一般財源	3,069	5,416	3,100						
主な内訳		消耗品費	43	45	50						
		除草業務委託料	1,749	1,782	1,550						
		樹木剪定業務委託料	1,277	1,182	1,500						
		西門改修工事	0	2,407	0						
		人件費(b)	2,980	2,980	6,300						
		年間経費(c)=(a)+(b)	6,049	8,396	9,400						